

月平均500mb天気図. 1987年9月

(破線は平年からの偏差. 単位m)

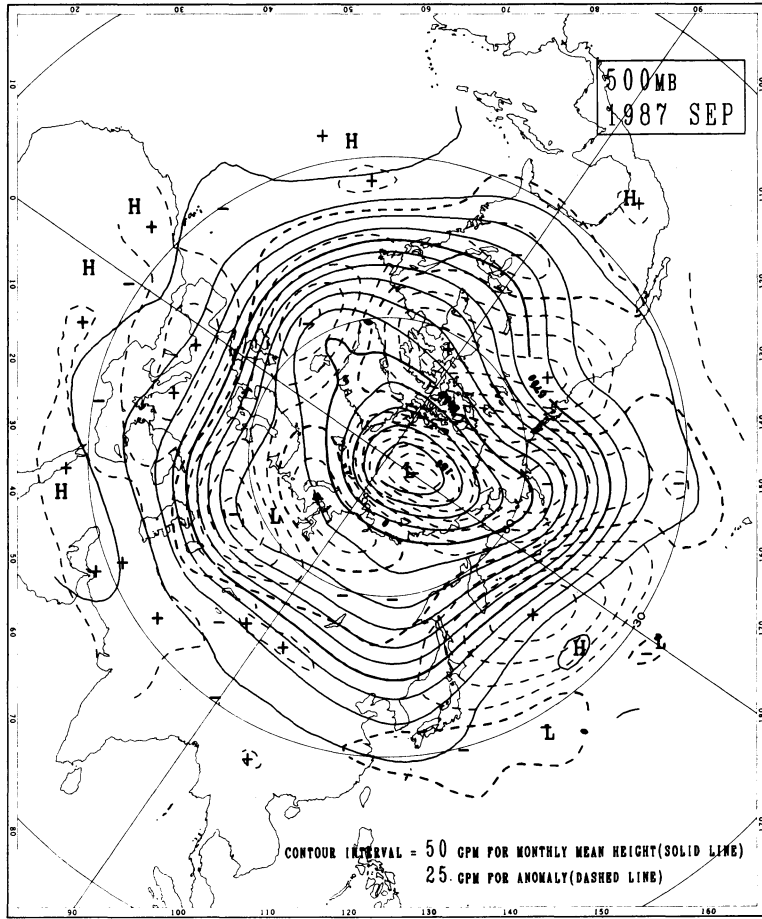


表1 昭和62年 9月の気候表

地点名	気温 ℃	偏差 ℃	DT/SD	降水量 ミリ	比率 %	降水 階級	地点名	気温 ℃	偏差 ℃	DT/SD	降水量 ミリ	比率 %	降水 階級
パリ	17.0	1.1	0.8	44	86	3	カサブランカ	—	—	—	—	—	—
ベルリン	14.7	-0.3	-0.2	63	140	4	ニオロドサヘル	30.7	2.1	4.2	87	72	2
ローマ	23.5	2.0	1.7	0	0	0	ブレトリア	17.0	0.6	0.5	75	357	6
アテネ	—	—	—	—	—	—	バンクーバー	15.8	1.5	1.7	28	50	1
モスクワ	9.0	-2.2	-1.4	63	109	—	ニューオリズ	25.7	0.3	0.2	34	27	1
オデッサ	17.0	0.0	0.0	5	17	—	セントルイス	21.4	0.3	0.2	41	59	2
ニューデリー	31.7	2.4	2.7	27	18	1	サンフランシスコ	17.7	0.0	0.0	0	0	2
カルカッタ	29.5	0.3	0.8	231	80	2	ニューヨーク	20.0	-0.4	-0.3	94	94	3
ボンベイ	29.3	1.9	4.8	34	11	0	マナウス	—	—	—	—	—	—
ホンコン	27.3	0.0	0.0	158	43	2	リオデジャネイロ	21.1	-0.4	-0.4	99	187	5
チャンチュン	15.0	0.1	0.1	117	183	5	ロサリオ	13.6	-0.2	-0.2	14	31	1
ベキン	21.0	1.5	1.9	46	72	3	ホノルル	28.3	2.1	2.6	29	116	5
シャンハイ	22.8	-1.0	-0.8	124	85	2	タヒチ	25.5	1.2	2.4	40	39	3
バンコク	28.7	0.8	2.0	433	142	—	ダーウィン	27.7	0.0	0.0	22	129	4
マニラ	27.8	0.4	1.0	306	113	3	キャンベラ	10.0	0.7	0.8	24	56	2

9月の世界の天候

① アジア南部の高温

東南アジアから南アジアにかけての広い範囲で、6月以来高温が続いている。モンスーンが不活発のため干ばつが深刻化しており、インド・カンボジア・ラオスではコメが20~30%減産になった。

② ソ連の多雨

西シベリアのスペルドロフスタでは229 mm (467%)、また、ヘルシンキでは145 mm (207%) など。西シベリアからスカンジナビア半島南部にかけて多雨であった。シベリアと北カザフスタンなどでは冷え込みと長雨により農作物の収穫の遅れが深刻化している。

③ 南欧・アフリカ北部の高温

マドリード 23.8°C (+4.0°C)、アルジェ 25.4°C (+2.3°C) など南欧からアフリカ北部にかけて高温となった。

④ 南欧・トルコの少雨

フランスのニースでは12mm(16%)、ローマでは0mm(平年値70 mm)、イスタンブールでは0 mm など南欧か

らトルコにかけて少雨となった。トルコではほとんど雨が降っていない。

⑤ サヘル地方・アフリカ北東部の高温

サヘル地方からアフリカ北東部にかけては2°C以上の高温で7月以来続いている。

⑥ アメリカ東部の多雨

アメリカ東部ではボストン185 mm(210%)など多雨であった。

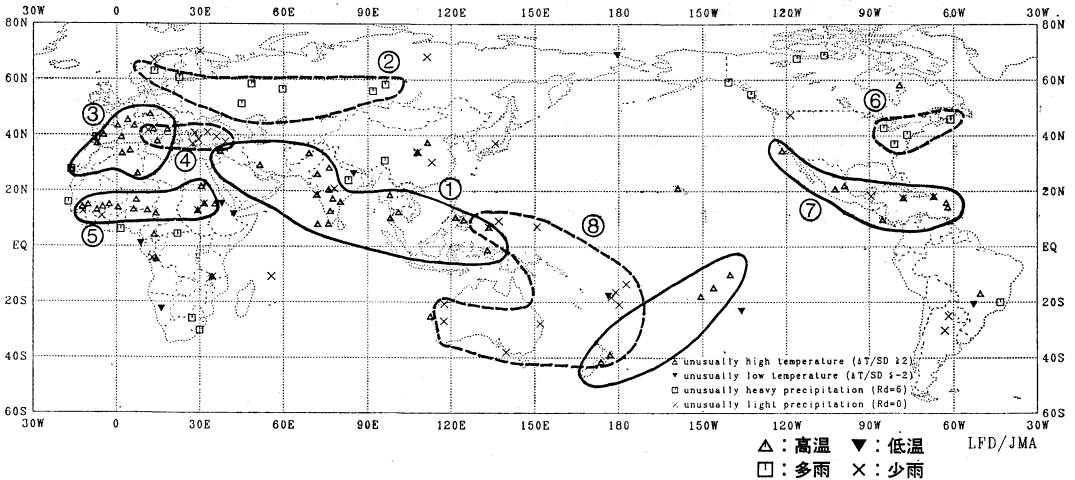
⑦ 中央アメリカの高温

プエルトリコのサンファンでは28.7°C(+1.8°C)などメキシコから西インド諸島にかけては7月から高温が続いている。

⑧ オセアニアの高温少雨

オーストラリア北部を除いてトラック島136 mm(42%)など全般的に少雨だった。ニュージーランドやフランス領ポリネシアなど、平年より1°C以上高いところが多かった。

(長期予報課 宮崎保彦)



1987年9月の世界の異常天候分布図
 図中の番号は、本文中の番号と対応している。

1987年9月の気候表の説明

降水階級は、1931—1960年のデータに基づく五分位値。0は最小値より小さい場合、6は最大値より大きい場合。